

ハローワーク京都田辺 就職支援業務報告（令和元年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

- ・平成30年3月に精華町と京都労働局が雇用対策協定を締結し、事業計画に基づく事業を管轄安定所として遂行するために、精華町役場の担当者と連携を密にし、出張ハローワーク、就職面接会等全ての事業計画を実施しました。結果、月1回の役場内での出張ハローワークでは、2時間30分の短時間にもかかわらず平均20名を超える来所者があり、その後の求人情報提供などのフォローにより就職率は20%を超えるなど、一定の成果が達成できました。
- ・また、当該出張相談会に精華町への進出企業の企業説明会を同時開催するなど工夫を凝らした業務運営を行いました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・ハローワークシステム刷新に伴い、求人情報提供から紹介に至るまでのプロセスの変化に対応するとともに、求職者にマイページを広く活用していただくために、求職者マイページ活用セミナーを開催することとしました。
- ・内容としては、マイページを活用した求職活動のメリットを説明するとともに、スマートフォンや携帯端末を持参いただき、その場でマイページ開設までの手続を行うものです。現在は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止している状況ではありますが、開催回数をはじめ利用者にとって、参加しやすい内容となるよう強化を図っていきます。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

- ・雇用保険受給者に早期再就職を意識していただくために、受給者本人の就職日ごとの再就職手当の金額を一覧表で提案するリーフレットを受給資格決定時に説明を付し手交するように改善を図りました。
- ・また、再就職手当の審査期間の短縮を図り（1週間以内）、初回説明会において「再就職した会社からの最初のお給料より再就職手当が先に支給できるよう皆さんの早期再就職を応援していること、先週は申請書受理から1週間で支給した」等の実績を説明しました。
- ・求職者の年齢層が30歳代から40歳代が減少し、60歳以上の年齢層が増加傾向にあることから、「シニア求人情報誌」を月2回発行し、求人情報の提供及び充足促進に資する利用者サービスの向上に努めています。

(4) その他業務運営についての分析等

- ・仮庁舎での業務実施期間中に、庁舎スペースに余裕があったため、進出企業の就職面接会や失業認定日を活用したミニ企業説明会を実施しました。環境の変化が職員の前向きな姿勢に影響を与え、積極的な業務運営につながったと思われます。
- ・令和2年1月にリニューアルされた新庁舎には会議室及びカウンセリングルーム（小会議室）が設置されたことから、職員・非常勤職員の企画による就職面接会等を継続実施しました。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	フリーター等の正 社員就職件数	人材不足分野の 就職件数	
実績	2,264	1,392	871	35.8%	46.5%	5,568	774	284	525	
目標	2,290	1,447	695	38.7%	48.6%	5,503	918	355	497	
目標達成率	98%	96%	125%	92%	95%	101%	84%	80%	105%	

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率